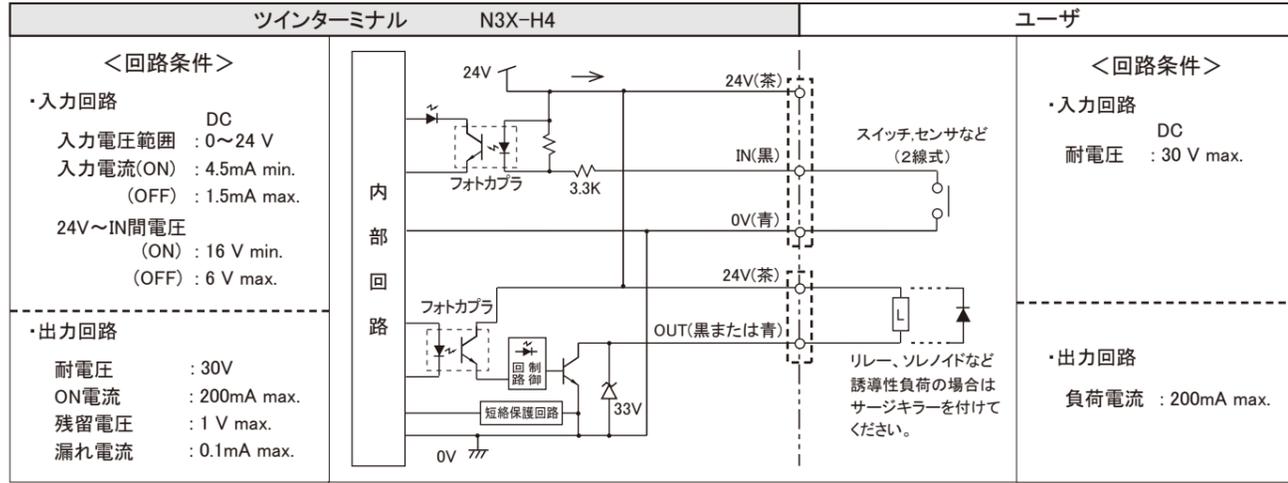


# インターフェース回路



# 仕様

項目	仕様
電源電圧	DC 24V +15% -10%
使用周囲温度	0 ~ +50°C
保存温度	-20 ~ +70°C
使用周囲湿度	35~85%RH 結露なきこと
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐振動	JIS C60068-2-6 に準拠
耐衝撃	100m/s <sup>2</sup>
絶縁抵抗	外部端子と外箱間 20MΩ以上
耐電圧	外部端子と外箱間 AC1000V 1分間
耐ノイズ	1200Vp-p (パルス幅1μs)

項目	仕様
伝送方式	双方向時分割多重伝送方式
同期方式	ビット同期方式
伝送手順	ユニライン・プロトコル
伝送速度	29.4kbps (基本)
伝送距離	最大200m (基本)
ファンイン	0.3
最大接続台数	64台
入力点数	2点
出力点数	2点
消費電力	1.6W
質量	135g

**動作表示**

- 本機には短絡検知の異常状態監視機能があります。
- POWERとSENDの表示が下の表のように異常状態の表示(エラー表示)を行います。
- エラー表示をした場合、正常に復帰させるにはいったん電源を切り、エラーの原因を取り除いてから、再投入してください。
- 出力端子を電源と短絡したまま出力させると、短絡検知が働きます。

表示LED	表示状態	異常の内容
POWER	点灯	正常
	点滅	短絡検知
	消灯	電源断
SEND	点滅	正常
	点灯	伝送異常
	消灯	

**保証についてのお願い**

本製品の保証は日本国内で使用する場合に限りです。

■保証期間  
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。

■保証範囲  
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。  
(1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。  
(2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。  
(3) 納入者以外の改造、または修理による場合。  
(4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。  
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただけます。

■有償修理  
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また、保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

# NKE株式会社 [旧社名(株)中村機器エンジニアリング]

商品に関するご質問は、フリーダイヤル、もしくはEメールにてお問い合わせください。  
(AM.9:00~PM.5:00 土日、祝祭日を除く)

☎ **0120-77-2018**  
✉ [promotion@nke.co.jp](mailto:promotion@nke.co.jp)

● 本社工場 〒612-8487 京都市伏見区羽東師菱川町366-1  
● NKEホームページ: <https://www.nke.co.jp/>  
● お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。  
©2024 NKE Corporation NO. UM355-H



# UNILINE 取扱説明書

**H [Hシステム用]**

## N3X-H4 ツインターミナル

●型式番号  
N3X-H4 : 2点DC入力  
2点Tr出力

本システム機器をお買いあげいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。また、システム全体の取扱いについてはテクニカルマニュアルをご参照ください。安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

- 警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
- 注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物理的損害のみの発生が想定される内容です。

**警告**

- システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には、必ずシステムの電源を切ってください。

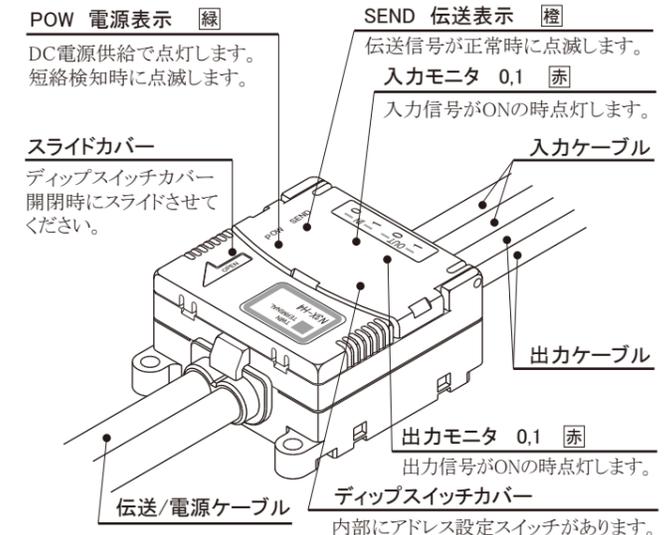
**注意**

- システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。非安定電源はシステムの誤動作の原因となります。
- 高圧線、動力線との分離  
本システムは高いソイズマージンを有していますが、伝送ライン、入出力ケーブルは、高圧線や動力線から離してください。
- コネクタ接続、端子接続  
・コネクタ内側には金属くずなどを入れないでください。  
・コネクタがはずれないようケーブル長さなどに配慮してください。  
・誤配線は機器に損傷を与えます。
- 本システムは、下記資料に定められた仕様や条件の範囲内でご使用ください。

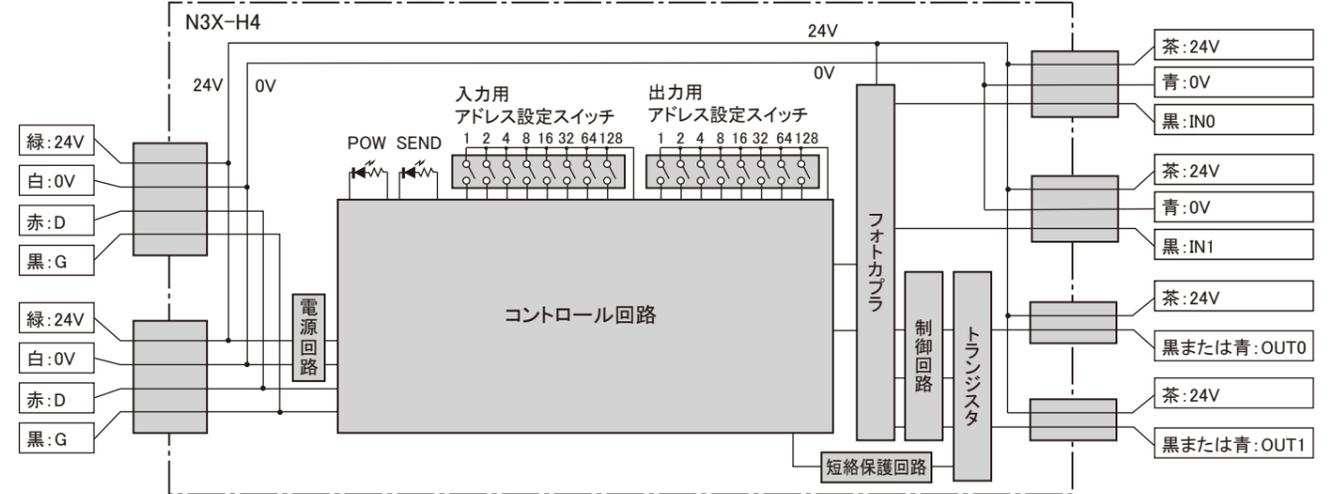
# 特長

- ユニラインは各社のPLCに簡単に接続できる省配線データ伝送システムで、分岐配線時の断線検知機能に対応しています。
- ツインターミナルは入力出力混載ターミナルで、入力機器、出力機器の両方に接続できます。
- 伝送異常時には出力がホールド(直前の状態を保持)されます。
- IP66相当対応です。

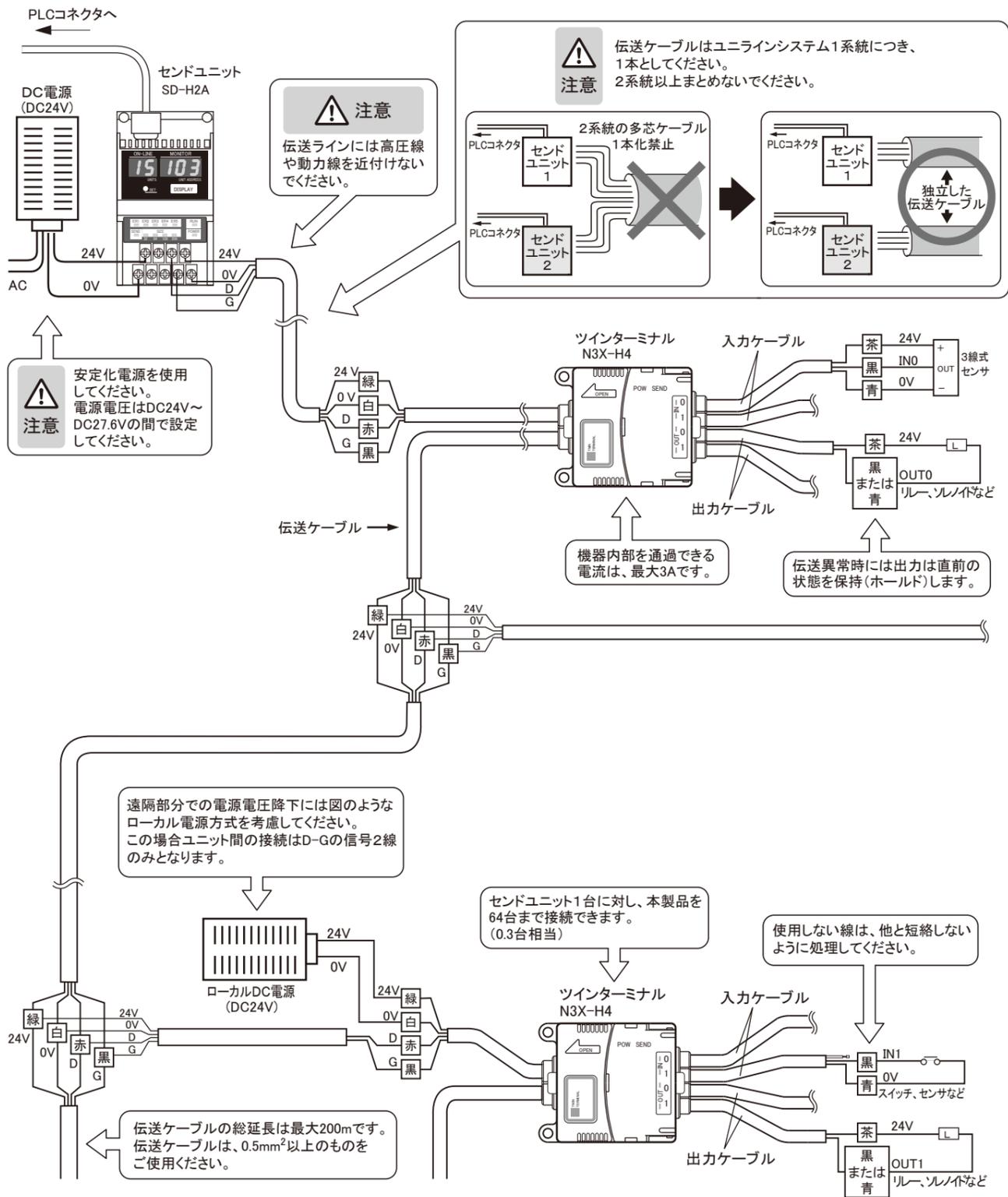
# 各部の名称



# 内部構成



## 接続例



### センサ接続上の注意

- センサの残電圧  
センサON時の残電圧が8V以下のものを選択してください。これをこえるとセンサ信号が正常にとりこめません。
- センサの消費電力  
2線式のセンサでの消費電流をセンサターミナルが十分供給できない場合があります。ON電流、OFF電流の範囲に注意してください。
- センサの動作方式  
静電容量検知タイプなどの高感度なセンサについては、本システムのグラウンドとの接続の方法で誤検知するおそれがありますので十分な動作確認が必要です。

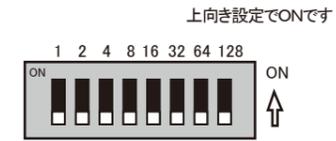
### 注意

接続される全ユニットを同じ仕様でご使用ください。

## アドレス設定

- ・アドレス番号はコントローラの入出力点との対応をとるためのものです。
- ・ターミナルユニットのアドレス設定スイッチで設定された番号はそのターミナルの先頭の入出力点のアドレスを示し、その番号以降連続して各点のアドレスを割り付けます。
- ・1点単位の設定ができます。
- ・ディップスイッチカバーを開きアドレス設定スイッチを操作します。(開閉方法は後述参照)
- ・スイッチ設定後は、必ずカバーを閉めてください。
- ・伝送異常時には出力がホールド(直前の状態を保持)されます。

### ●アドレス設定スイッチ



### 注意

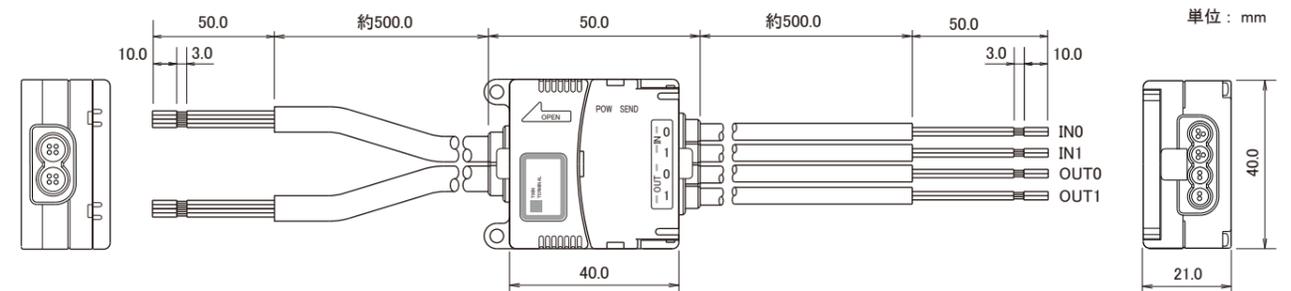
スイッチ [128]はONに設定しないでください。

### ●アドレス設定方法

アドレス	スイッチの設定							
	1	2	4	8	16	32	64	128
0								
1	○							
2		○						
3	○	○						
4			○					
5	○		○					
:	:	:	:	:	:	:	:	:
123	○	○		○	○	○	○	○
:	:	:	:	:	:	:	:	:
126	○	○	○	○	○	○	○	○

○印はON、無印はOFFの設定

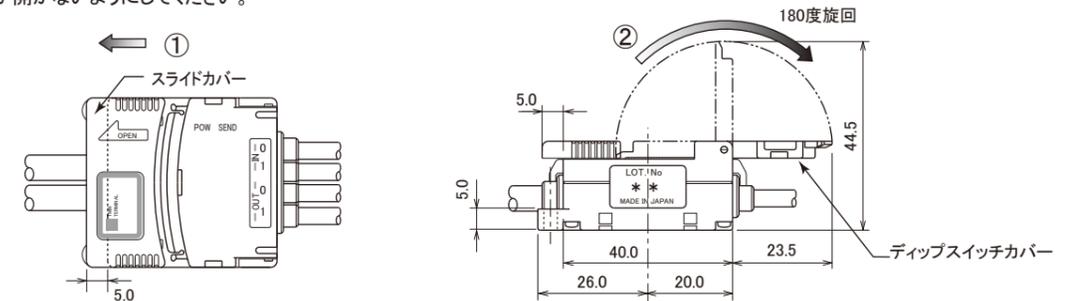
## 外形寸法



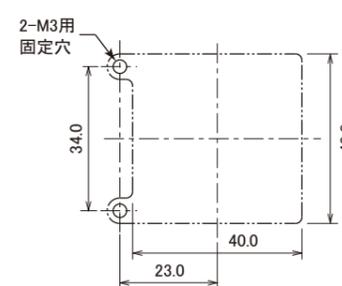
### ●ディップスイッチカバー開閉方法

- ① スライドカバーを矢印の方向へスライドさせる。(少しかためです。)
- ② ディップスイッチカバーを回転させる。

\* スwitch設定後は、必ずディップスイッチ カバーを閉め、スライドカバーを元に戻しカバーが開かないようにしてください。



### ●本体のみによる取付寸法



### ●ケーブル仕様

	シース径	長さ	構成	信号(線色)
伝送ライン 接続用	φ6 (灰)	約50cm	4芯/0.5mm <sup>2</sup>	+24V(緑), 0V(白), D(赤), D(黒)
入力機器 接続用	φ4 (黒)	約50cm	3芯/0.2mm <sup>2</sup>	+24V(茶), 0V(青), OIn(黒)
出力機器 接続用	φ4 (黒)	約50cm	2芯/0.2mm <sup>2</sup>	+24V(茶), OUTn(黒または青)

### ●設置方法

#### ・ケーブルの設置

ケーブルは強く引っ張らないでください。常時可動部には使用しないでください。製品付近(約5cm)ではケーブルを右図の様には曲げないでください。

